

# 宮城県基本計画の概要

## 計画のポイント

宮城県では、県内産業の持続的な成長促進の実現に向け、成長ものづくり産業・物流関連産業や情報通信・IT関連産業、環境エネルギー関連産業の振興によるDXやGXの地域実装、多彩な観光資源を活用した観光産業、豊かな農林水産資源を活かした農林水産・食品関連産業など多様な分野に取り組む地域経済牽引事業を支援し、地域経済の好循環を目指す。

## 促進区域

宮城県全域（仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、富谷市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村、色麻町、加美町、涌谷町、美里町、女川町、南三陸町）

## 経済的効果の目標

1件あたり5,503万円の付加価値を創出する地域経済牽引事業を50件創出し、これらの事業が促進区域で1.44倍の波及効果を与え、促進区域で3,962百万円の付加価値を創出することを目指す。

## 地域経済牽引事業の承認要件

### 【要件1：地域の特性を活用し、活用戦略に合致すること】

- ①宮城県の自動車関連産業、高度電子機械産業、食品製造業等を中心とした製造業の集積（成長ものづくり産業）
- ②宮城県の道路網等の交通インフラ（物流関連産業）
- ③宮城県のお米・仙台牛・カキ等の特色ある農林水産物（農林水産・食品関連産業）
- ④宮城県の大学等が輩出するデジタル人材（情報通信関連産業）
- ⑤宮城県の豊かな自然環境や大学等の高度な研究・技術蓄積（環境・エネルギー関連産業）
- ⑥食・自然・歴史・文化等の多彩な観光資源（観光産業）

### 【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5,503万円超

### 【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ①売上：7%以上増加
- ②雇用者給与与額：6%以上増加
- ③雇用者数：2人以上増加

## 計画期間

同意日から令和11年3月31日まで

《促進区域図》



## 制度・事業環境の整備

- ・固定資産税の減免措置の創設（一部の市町村）
- ・工場立地法に基づく緑地面積率等の緩和（一部の市町村）
- ・デジタル田園都市国家構想交付金の活用（一部の分野）
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応 など

## 地域経済牽引支援機関

- ・宮城県産業技術総合センター
- ・農業・園芸総合研究所、古川農業試験場、畜産試験場
- ・水産技術総合センター、林業技術総合センター
- ・国立大学法人東北大学
- ・公益財団法人みやぎ産業振興機構
- ・KCみやぎ推進ネットワーク
- ・観光振興団体